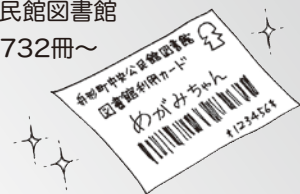


図書室にない本も
借りることができます

お探しの本がない場合、中央公民館と
おとして山形県立図書館の資料を借りる
ことができます。詳しくは中央公民館に
ご相談ください。

～町中央公民館図書館
蔵書 8,732冊～



いちごパフェエレベーター
石崎なおこ／著



パティシエのパフェスキーヌちゃんが
エレベーターでパフェの中を案内してく
れるお話。おかしやくだものみんなど、
おいしそうなフロアと一緒に見てみよう。

マスカレード・ホテル
東野 圭吾／著



都内で起こった不可解な連続殺人事件。
ホテルへの潜入捜査を命じられた若き刑
事・新田浩介と教育係を任された山岸尚
美は、怪しげな客たちが訪れる中真相に
辿り着けるのか。

新刊書の紹介
(舟形町中央公民館図書室)

資格取得を応援します
～舟形町資格取得支援事業～

求職者の雇用促進と労働者の技能向上や離職者の再就職を支援するため、就職や仕事に役立つ資格・免許の
取得に要した経費の一部を助成します。

▼対象資格等／国家資格・国家検定（技能検定）

例：社会福祉士・介護福祉士・衛生管理者・大型特殊自動免許・電気主任技術者など。

※ただし、普通自動車免許、準中型免許、普通自動二輪車免許、大型自動二輪車免許及び
原動機付自転車免許を除く。

※農業経営を目的とした資格取得は除く。

▼対象要件／平成31年4月1日以降に対象資格を取得した、町内に住所を有する満70歳までの方で、次の
いずれかに該当する方。

・ハローワークに求職登録をした方 ・非正規雇用者 ・町内事業所に勤務している在職者

※経費を在職者が負担した場合は、本人申請。

※経費を事業主が負担した場合は、事業主による申請。ただし、経営者を含み、1事業所につ
き同年度3名まで。

・町外事業所に勤務している在職者 ・高等学校、専門学校等に在籍している学生

・同一年度1人1回限りとする。

また以下の2つの条件を満たしていることが申請の条件となります。

①年度内に補助対象経費の支払いが完了していること

②補助対象経費の支払い年度に資格を取得（登録まで完了していること）していること

▼対象経費／資格取得の要件となる講習等の受講受験料、資格の登録料 など

▼補助金／対象経費の1/2以内で10万円上限

▼問い合わせ／舟形町まちづくり課商工支援係 ☎(32) 0844

タバコは町内で買ひましょう。
2月のタバコ税は1,422,572円

5月の舟形若あゆ温泉の
休館日は、8日(水)

広報 ふながた
学生へ無料配布

町外で学生生活を送る方の中には、舟形町や最上地域の企業など
への就職を希望する方がたくさんいらっしゃいます。

舟形町では、地元就職を希望する学生への支援と優秀な人材確保
を目的に、希望する方に毎月「広報ふながた」を無料送付します。
地元の旬な話題からお役立ち情報まで、町広報紙ならではの情報が
満載です。

▼対象者／町外に住んでいる学生で18歳から22歳までの方

▼発行日／毎月第4金曜日発行

ふりがな 氏 名：	(代理の方)		
年 齢：	歳	生年月日：	年 月 日
送付先住所：〒			
学校名・学年：	(年)		
希望期間：	年	月まで	
電話番号：	()		

▼申込み・問い合わせ／舟形町まちづくり課企画調整係 ☎(32) 0104

ふれあい広場
VARIETY
INFORMATION

あなたの声をお寄せください

まちの話題、疑問、質問、
提言、意見のほか、会員募
集やリサイクル情報（譲り
たい、譲ってほしい）、イ
ラストなど何でも結構です。
広報紙上でできるだけ紹
介します。

まちづくり課 企画調整係
☎(32) 0104

5月の納期

◆軽自動車税

5月7日(火)まで

忘れずに納税しましょう。

舟形文芸ひろば

短歌

小国川流るる水脈の瀬を早み
岸うつ浪の音の清けさ

木瓜の花の会 佐藤和夫(西堀)

千風会【改元号におもほ】

少子化の進む日本国案じつつも
老若改元号「令和」にやすらぐ

千風会 森 勝広(舟形第四)

福寿草は祖父ののこした狭庭一番の花

改元号「令和」に萌ゆる

千風会 畠山ひろみ(木友)

桃・梅と桜咲くかやわが山河
にほひの流れて「令和」と改元

千風会 小野光子(真木野)

平安時代以前は中国渡来の梅が春の花とし万葉集に歌われたが、
その後桜の花が日本古来からの花とし日本代表とされた。

病室にひとり住まはばおしなべて
如月の月そ春愁うらがなし

千風会 沼澤千鶴子(鶴陽(舟形第四))

おしなべてⅡ人生の苦悩や他愛もない数々のおもひ：

【3月号の歌の訂正】

『春浅く情身に沈む救援の「米」背負ひ峠急ぎ学徒ひたすら』
の短歌で、「学徒」を「少年」と訳しましたが、学徒とは学問を研究する者
を指します。東北大学大学院在籍の学徒が東日本大震災時に自転車でお
米を届けてくれた労をねぎらう歌でした。

千風会 景山晃佑(仙台市)

俳句

寄り添ひてさ庭の水仙なごり雪

木瓜の花の会 佐藤孝子(舟形第二)

春泥にふざける孫の二年生

長沢俳句会 佐藤昭子(長沢第一)

川渡る風に小さき桜の芽

長沢俳句会 柏木伸子(長沢第三)

絹ずれて矢羽根の袂春の風

長沢俳句会 高橋ふき子(長沢第三)

今年また愛犬注射春ひとひ

真見七生(舟形第四)

青い空芽吹くにおいの遊歩道

永沢幸男(光生園)

もののふの城址の丘や朧影

井上淳子(ローマ市)

戻り来て紋白蝶の舞ひ遊ぶ

井上笑(ローマ市)

沈む日に杏の花の眩しけれ

山根緑(ローマ市)

当季三つ物(連句)

模糊として連山とほく春霞

日輪ゆらぎ地虫穴出る

老ひし身の無策の春を惜しむらん

北陽社 井上玲虹(野)

付合句

店先の和菓子彩づく春の空

大沼寿生(山形市)

軒に咲き澄む盆梅ほろり

井上玲虹(野)